

都道府県名:佐賀県 団体名:特定非営利活動法人かいろう基山

地域

特定非営利活動法人かいろう基山がご活躍されている佐賀県基山町は、佐賀県の東端に位置し、福岡県筑紫野市、小郡市に隣接しており、佐賀県の東の玄関口となっています。基山町は、約3分の2が丘陵で北部には国の特別史跡基肆(きい)城跡がある基山(きざん)を主峰とする筑紫の山々が連なっています。南部には筑紫平野に向かって開けた丘陵地帯が続き、秋光川、山下川等が平野部を貫流し、いずれも筑後川へと注いでいます。また、日本植林発祥の地とされており、森林の8割が人工林ですが、放置竹林の竹が侵食して、森林の荒廃や土砂崩れなどの災害が発生したり、水源涵養機能の低下が危惧されています。

経緯

このような現状を見かね、自衛隊の定年退職者を中心に、70歳前後の方々が平成16年1月に団体を設立し、「癒しの里山づくり～何度でも訪れたい緑と清流の森づくり」を目標として活動を始められました。“かいろう”とは「快老+快(皆)労+快(皆)朗」で、周りを労わりながら愉しく朗らかに働くという意味。現在では企業OBの方々も多く、多士済々の方々の団体となっています。60代から80代までの20人が、経験と知恵を活かし、火～土曜日の午前中3時間活動。森林荒廃の一因である竹を伐採し、竹炭、竹酢、竹パウダー・竹チップ等に再利用する資源化にも力を入れられています。

功績内容

・平成20年に佐賀県が導入した森林環境税を活用して侵入竹林の整備を行われ、年間3,000本近くの竹を伐り、現在までに3.7haを整備。人家への土砂災害の危険を緩和するとともに、地元住民や一般参加者を募って広葉樹の植栽を行うなど、水源涵養林としての機能を向上させ、“安全で豊かな生活を支える森林”を再生されています。

・また、森林整備活動と併せて、一般参加者を募り、森林に係る楽しみ方(炭焼き、竹細工等)や育林技術の講習などボランティア作業をより楽しく安全に行うための講座等も開催され、森林ボランティアの育成や啓発活動も行われています。



里山が荒れています。



枯れ竹を片付け、竹を伐って綺麗にします。



植樹をします。



育林市民力養成講座:月に1回の講座です。左から伐竹、炭焼き準備、竹炊飯具を作り竹炊飯



森林づくりイベント:年7回実施。左から竹きり(4回)、下草刈り(2回)、植樹(1回)